

EVENT

九州学生  
デザインレビュー'97-98

建築や都市について勉強している学生たちから募集した作品を多方面の専門家が講師。学生たちの作品を通して、現代建築や都市を取り巻く問題について、広く一般の方々と交えて考える場とします。

日時

3月7日(土)  
10時~12時(公開審査)  
13時~18時

※作品提出は3月6日(金)まで。  
事前に登録申し込みが必要。

場所

NHK福岡放送局ホール

(福岡市中央区六本松一丁目1番10号)

参加費

無料

問合せ

学生デザインレビュー

実行委員会事務局

(博多デザイン倶楽部内)

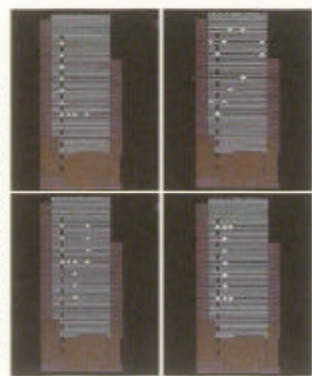
☎092・651・8008

『彩都』アンケートのお願い

今後の『彩都』編集や景観行政の参考にさせていただくため、アンケートにご協力ください。また、『彩都』では、景観に関するまちの話題を探しています。あなたがご存じの話題をアンケートはがきでお知らせください。アンケートにご協力いただいた方には『彩都』4号をお送りします。

TOPICS

まちなかのちよつとおもしろい景観をご紹介します。



これは実物写真ではなく設計図面です

オフィスビルの壁面に  
点減する遊び心

エルガーラ・オフィス棟の  
イルミネーション

文化棟、商業棟、オフィス棟と3つの顔をもつエルガーラ(中央区天神一丁目)。中洲・川端側に面したオフィス棟の壁面に、夜になると定時を知らせるイルミネーションが点滅するのをご存じですか? 定時に3分間ずつ、曜日ごとに違うリズムのイルミネーションが壁面を走ります。また、七夕には天の川、クリスマスには雪、バレンタインデーにはハートなど、季節に応じた演出も。バレンタインデーにエルガーラでハートが点滅している間に愛を告白したら思いがかなう、かも!?

倉庫のシャッターに地域の  
子どもたちの絵

小杉産業(博多区吉塚六丁目)

県道福岡篠栗線に面した倉庫のシャッターに緑豊かな森や鳥の絵が出現。倉庫の多い殺風景な周辺環境の中で明るく温かな景観を提示しています。

この絵は、近くの吉塚中学校美術部の生徒たちの作品で、倉庫の持ち主であり地域に密着した企業を目指す小杉産業株式会社が依頼したものの。生徒たちは夏休みを使って「自然」をテーマにこの絵を描きあげました。東吉塚小学校も近くにあり、「通学路が明るくなった」と地域住民にも好評です。



編集後記

● 今回の特集は「屋外広告物を考える」。そのなかで報告している都市景観フォーラムは、フィールドワークが好評でした。自分が好感を持っていなかった看板が参加者の方に良い例で採り上げられたり、その逆もあつたり。屋外広告物はまちなかの景観の重要な要素ですが、皆に好かれる広告物をつくるのは至難の業だと感じました。98年度(第12回)福岡市都市景観賞のテーマ部門のテーマにも「広告・サイン」を予定しています。あなたも身近な屋外広告物を見直してみてください。

● 今年度から始めた福岡市景観エッセーの募集。なにせ初めてのことなので何点の応募があるか、ドキドキしながら待っていました。結果は予想を大きく上回る46作品! 『彩都』に掲載できたのは4作品ですが、そのほかの作品も決して劣らぬ力作ばかり。そこで『彩都』とは別に応募作品集を作成しました。福岡市役所のまちづくりを担当する部署などに配布し、市政の参考とさせていただきます。また、応募作品集は福岡市情報プラザや都市景観室でご覧いただけます。ご利用ください。

● その景観エッセーですが、ある景観を描きながらそれに対する作者の思い入れ、愛着が感じられる作品が多く、拝読しながら胸が熱くなるものもしばしば。景観とは人の行為や思いがからんで成立するものなのだとあらためて感じました。98年度も第2回の景観エッセー募集を予定しています。都市景観賞とあわせてぜひ応募を。応募要領など詳細は後日、市政だよりなどでお知らせします。(Y)

彩都 第3号  
1998年2月

発行=福岡市都市整備局  
都市管理部都市景観室  
〒810-8620  
福岡市中央区天神一丁目8番1号  
☎092・711・4395

編集=福岡市都市整備局  
都市管理部都市景観室  
株式会社プランニング秀巧社

表紙デザイン=後藤 宏  
アートディレクション=後藤 宏  
デザイン=横並 登二/  
福岡アクセスポート  
印刷=有限会社堂巧社

※本誌掲載の写真・記事の無断転載  
および複写を禁じます